

ハーモニーから世だより

発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853 <http://akitawmc.com/>
〒010-0001 秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F 指定管理団体・NPO 法人いきいきFネット秋田

平成29年3月発行
vol.42

開催報告

平成28年度 第2回 中央地域連携ネットワーク会議の開催

＜平成29年3月2日(木)／中央男女共同参画センター・研修室＞



今年度2回目の中央地域連携ネットワーク会議を開催しました。この会議は地域の男女共同参画社会づくりを推進するために、ハーモニーネット団体やF・F推進員、センター利用者や市町村等が連携を図ることを目的に年に2回開催しているものです。当日は27名が出席しました。

前半は、当センターの今年度事業報告の後で秋田市男女共生・女性会議推進室小森譲司さんに「日本女性会議2016秋田」の開催報告をして頂きました。第1回目

のネットワーク会議(6月開催)でもPRをし、日本女性会議に参加した出席者も多かったため、良い機会となりました。

また、後半は今年度実施した「地域における女性団体等の活躍支援事業」の事業報告を行いました。協働事業2団体(あきたAT研究会、国際交流オープンクラス)と、にかほ市と潟上市で開催した意見交換会事業(協力/にかほ市旅館ホテル業組合、秋田県女性農業委員協議会)について発表をして頂きました。

「国際交流オープンクラス」の伊藤晴美さんは、「笑いヨガ」の講座を、様々の角度や視点から実践することによって、他団体と連携が図られ、実施者のスキルアップにも繋がったと報告されました。潟上市で行われた意見交換会事業の協力団体である「秋田県女性農業委員協議会」の高橋京子さんからは、意見交換会の様子が新聞に掲載されたことにより、今回のような意見交換会を他の地域でも開催してほしい等の声があったので、来年度以降も継続して開催したいとの報告もありました。



各事業ともに成果や効果が見られ、地域連携ネットワーク会議にふさわしい活発な意見交流の機会となりました。

◆◆ 目次 ◆◆

- P1・第2回中央地域連携ネットワーク会議
開催報告
- P2・男女共同参画社会づくり基礎講座
開催報告
- P3・平成28年度開催事業一覧
地域の女性団体等活躍支援事業 実施報告
- P4・ハーモニー相談室から、お知らせ

開 催 報 告

男女共同参画社会づくり 基礎講座 in 男鹿市

1月20日男鹿市役所において、男女共同参画社会づくり基礎講座を開催しました。昨年6月にイク



ボス宣言をした男鹿市との共催で、34名の参加者(男性23名)がありました。男鹿市では市役所を含む4事業所がイクボス宣言をしていますが、具体的に何をしたら良いか戸惑っている人が多い現状であることから、群馬県立女子大学教授の佐々木尚毅先生、あきたF・F推進員の佐々木美奈子さんが『イクボス』の先に見える地域の未来」と題した講演を行いました。

前半は佐々木美奈子さんがイクボスの今日的意義や、イクボス宣言をした自治体や企業のデータをもとにその歴史的推移を解説するとともに、イクボスが地域や社会を育てるキーパーソンになると話しました。 ※「イクボス」…部下の育児やワークライフバランスを後押しする上司

後半は佐々木先生が、現在の若者の状況や格差、日本と北欧諸国の政策の違い、経済最優先か国民生活最優先かなど、幅広い視点から日本の現状と問題点を提示し、解決のためには「再分配の強化・再編をすること。」や「拡大・成長から持続可能な福祉地域社会へ発想を転換すること。」など、将来を予測して一歩先んじて手を打つ必要があると語られました。

アンケートからは「男女共同参画とイクボスは市民が幸せに暮らすために必要だ。」「管理職が部下を理解し、環境を整え、自らもワークバランスを考える。」との声が寄せられました。イクボスの先に見える未来は性別や国籍、障害などで排除・制限されない平等で豊かな社会であることが理解でき、有意義な講座となりました。



今年度の男女共同参画社会づくり基礎講座第2回目は、秋田市との共催で、3月4日研修室において秋大大学院教授の中村順子先生を講師にお迎えし、「わたしも大事、あなたも大事～介護離職しない、させない～」を開催しました。長らく訪問看護に携わり、研究を続けて来られた中村先生の講義と、実際に現在介護をしている渡邊ゆう子さん、泉香奈さんの体験談を交えて参加者のみなさんとより良い介護について考える2時間となりました。

男女共同参画社会づくり 基礎講座 in 秋田市

秋田県では、介護を受けたい場所、最後を迎えたい場所は「自宅」を望んでいる人が多いにも関わらず、望みをかなえられるのは全国平均より低くなっています。そこで中村先生に、どんな場所を選んでも、本人・家族双方のQOL (quality of life) を守り、介護離職に陥らないための仕組みである「地域包括ケアシステム」について詳しくお話しをしていただきました。「施設」と「自宅が前提の地域密着型サービス」の特徴を説明し、まず家族で頑張ろうという意識からの脱却が必要であること、介護に直面した時「信念」と「相談できる人」を持つことと同時に、「白黒はつきりではないマーブル状態(双方が妥協する)を目指す。」のが良いとも話されました。

渡邊さん、泉さんにはお母様を自宅で介護している日常生活の様子をお話いただきました。退職してしまったこと、その後なかなか仕事に就けないこと、現在抱えている悩みについて、中村先生からアドバイスがありました。その後参加者も交えて4,5名のグループに分かれ、この日の話題について、ご自分の経験や考えを活発に話し合いました。



参加者からは、「介護は女性だけが背負うことではない。性別に関わりなく社会で担うものである。」「介護を理由に離職はしまい、させまい。」という声が多く聞かれました。介護する側もされる側も、生活の質を落とすことなく主体的に生きるために、介護を自分の事として考え、知り、行動することの大切さを、参加者全員で共有することができました。

平成28年度開催事業一覧

＜男女共同参画推進月間＞

平成28年6月10日～6月30日
作品&ポスター展示／「両性の平等と法律」講演会
ピプリオバトル

＜ハーモニーフェスタ2016＞

平成28年6月26日
「未来を拓く参画のちから」

＜女性チャレンジ支援講座＞

「わたしのしごと準備講座（全3回）」
平成28年7月12日、19日、26日

＜働く母親を応援する男性・子どもの生活自立支援事業＞

「きっず&ぱぱのクッキングレッスン」
～お料理するってカッコイイ！～
平成28年10月2日※全国女性会館協議会助成事業

＜ハーモニープラザまつり2016＞

平成28年11月20日
テーマ「もっと身近に男女共同参画
決めるのは私 partⅢ」
ふれあいマーケット、ワークショップ、活動紹介他

＜男女共同参画社会づくり基礎講座＞

【男鹿市】平成29年1月20日
～「イクボス」の先にみえる地域の未来～
【秋田市】平成29年3月4日
「わたしも大事、あなたも大事～介護離職しない、させない」

＜地域における女性団体等の活躍支援事業＞

平成28年8月28日、9月10日 「良い人間関係をつくるコミュニケーション
～認め合う関係づくりのために～」主催：あきたAT研究会
平成28年10月2日、16日 「笑顔で元気カアップ講座～ホップ・ステップ・ジャンプ」
主催：国際交流オープンクラス
平成28年12月7日 意見交換会 in にかほ
平成29年1月31日 意見交換会 in かたがみ

＜男女共同参画センター運営事業＞

※中央男女共同参画センター利用者懇談会(年2回)
※中央地域連携ネットワーク会議(年2回)
※中央男女共同参画センター運営委員会(年1回)

＜人材育成事業＞

平成29年3月12日
「地方議会の女性比率、いまだ低水準
～女性議員を増やすために、なにをどうする～」
主催：がりっと平等・秋田

.....□□□□ 実施報告 □□□□.....

1/31 平成28年度 地域の女性団体等活躍支援事業（意見交換会）

「女性のチカラで地域農業を元気に in かたがみ」

会場：潟上市天王グリーンランド「キラ星館」／協力：秋田県女性農業委員協議会、潟上市

地域の女性農業委員や女性農業者の協力を得て、意見交換会を開催しました。はじめにFF推進員の研修生でロシア出身のミハイロヴァ・アンナさんと八郎潟町農業委員の小柳伊津子さんの話題提供の後、農業に関わる女性たちが抱える課題をテーマに設定し、それらについて4つのグループに分かれて話し合いをしました。

農業における意思決定の場への参画や農産物などに関するアイデア、人材の育成、農業以外での地域活動や男女共同参画について活発に意見が出され、各グループからは、「女性自身も意識を変えることが必要」、「男女共同参画をもっと進めていくべき」などの意見が発表されました。

また、潟上市や秋田市のFF推進員もファシリテーターとして出席をし、地域内外の連携も図られました。秋田県女性農業委員協議会の高橋京子会長は、「農業分野ではまだまだ女性が補助的にみられている。このような話し合いを通して、女性が今まで以上に農業や地域でも活躍出来るようになるべき」と話していました。



ハート相談室 ~あなたらしい生き方を応援します~

間もなく年度も改まり、気分も新たに様々なことが始まる春がやってきます。
相談室では女性相談員があなたの悩みをあなたの気持ちに添ってお聴きし、一緒に考えます。
性指向 (LGBT) や性別の違和感などの相談もお受けしております。当事者だけでなくご家族や
パートナー、支援者の方もどうぞお気軽にご相談ください。

相談専門番号 018-836-7846

相談開業時間 月曜～土曜日 10時～17時(休業日 日・祝日)

相談方法 面接(要予約)・電話(土曜日は電話相談のみ)

一般相談の他に、無料法律相談も実施しております。女性相談員が立会いの下、法律的な問題については弁護士がアドバイスいたします。

相談方法 面談

相談日 年8回火曜日(開催日についてはお問い合わせください)

時間 13時～、13時半～(完全予約制、定員各回2名)

皆さまのご利用をお待ちしております。

お知らせ

登録団体のみなさまへ

28年度下半期にコピーカードを使用された団体様宛にコピー料金の請求書を発送いたします。請求書をお受け取りになった団体様は、4月20日までセンター窓口でお支払いをお願いいたします。

図書コーナーより

5/1～7/31

ご好評につき国立女性教育会館所蔵の書籍100冊の展示と貸出をします。
この機会に是非ご利用ください。

新着図書のご案内

★屋根裏の仏さま ジュリー・オオツカ/著

百年前「写真花嫁」として渡米した女性たちがいた。その後夢を打ち砕かれた彼女たちは過酷な人生をどう生きたのか。「わたしたち」という一人称の形で一人ひとりの物語が紡がれていく。

★刑事司法とジェンダー 牧野 雅子/著

刑事司法は性暴力加害者をどのように扱ってきたのか。もと警察官である著者の長期にわたる取材と研究により性暴力加害者の責任を問う法のあり方をジェンダーの視点から検証し提言する。

自主事業・その他事業紹介 6F オープンスペース内

★大人のおりがみ教室(月2回)

季節を折って色紙に飾ります。

4月の予定は 13、20日(木)

10時～12時



高齢になってからの大切な時間を過ごせています。出来上がった作品を贈って喜ばれることが自分の喜びにもなっています。

★お絵かきサロン(月1回)

大人のぬり絵です。脳トレにも…

4月の予定は 14日(金) 10時半～

ぬり絵をするのも楽しいですが、参加者の人たちとお話をする事で元気が出ます。



おもちゃ病院
の名医たち

★おもちゃ病院 年3回開催(予定)

★まちの保健室 毎週月、水(祝日は休み)

詳細についてのお問合せは

秋田県中央男女共同参画センター

018-836-7853